

兵庫保険医新聞

第1740号
2014年1月25日

発行所 兵庫県保険医協会
http://www.hhk.jp/
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5F ☎078-393-1801
(1部350円送料共・年間購読料12,000円)
振替01190-1-2133
(会員の購読料は会費に含まれています)

阪神・淡路大震災 19年

“東日本”と連帯し 被災者本位の復興を

1月17日、1995年の阪神・淡路大震災から19年目を迎えた。兵庫県下各地で様々なメモリアル行事が行われ、協会からも役員・事務局が参加。犠牲者を追悼するとともに、19年間の振り返り、いまだ残る課題を確認し、東日本大震災被災地へ経験をつなぎ、被災者に寄り添った人間中心の復興を求め、運動を続けようとして確認した。(2面に阪神・淡路大震災メモリアル特集)

生活復興へ 粘り強い運動続けよう

理事長 池内 春樹



阪神・淡路大震災から19年の年月が流れた。今一番問題になっているのは、被災者が入居している借り上げ住宅から、20年の契約期限がきたからと高齢化した入居者を追い出すという問題である。兵庫県や国が被災者のために恒

久的な住宅を造らなかつたのが根本的な間違いだ。私たちの粘り強い運動により、「被災者生活再建支援法」ができ、その後の被災者には住宅全壊で300万円が支給されることになった。しかし、住宅再建には不十分である。この経験をもとに、いまだに仮設住宅で過ごしておられる東日本大震災の被災者のみなさまへの支援を兵庫県保険医協会は23次にわたって継続的に行っている。来年の阪神・淡路大震災20周年には、みなさまの知恵をお借りして、南海トラフ大地震に備える、すばらしい企画を開催したいと考えている。会員の先生方の積極的なご支援をお願いしたい。

の免除措置が継続できるよ、国に働きかけよう。これらは復興予算を適正に使用すれば十分可能だ。阪神・淡路大震災と東日本大震災の大きな違いが福島原発事故問題である。海沿いにある原発では、津波の被害も考えなければならぬ。原発ゼロを積極的に進めるべきだ。

兵庫県保険医協会は兵庫県民主医療機関連合会(民医連)と協力して、昨年8月に原発事故による避難者の方々の健康診断を初めて行うことができた。継続して行っていきたい。東日本大震災の被災者のみなさまへの支援を兵庫県保険医協会は23次にわたって継続的に行っている。

来年の阪神・淡路大震災20周年には、みなさまの知恵をお借りして、南海トラフ大地震に備える、すばらしい企画を開催したいと考えている。会員の先生方の積極的なご支援をお願いしたい。

今号の記事	
阪神・淡路大震災メモリアル特集	2面
特集「被災地訪問と今後の課題」④	3面
研究 診内研より	
面 消化管をエコーで診る	8面

いのち奪う暴走政治にストップを！
2・15近畿総決起集会
2月15日(土) 15時～16時30分
(終了後、御堂筋パレード)
大阪・御堂会館(南御堂)
※地下鉄御堂筋線「本町駅」すぐ

消費増税

社会保険の総改悪

企業の内部留保

違憲の特典秘密保護法

TPP交渉

年金の削減

生活保護基準の引下げ

子どもの貧困と格差

スタッフ・ご家族もお誘いあわせてご参加ください。交通費実費を協会が負担します。
お申し込みは、☎078-393-1807まで

2月～4月まで 第2シーズンスタート！
“景品付クイズチラシ”は注文制です！
ぜひお申し込みを！

日本の医療費をどう減らすか？2014年
子どもの医療費窓口負担は、**3割無料**にまで
100名様に豪華グルメ商品をプレゼントします。

医療費負担についてのクイズに正解すると、抽選でグルメ景品が当たります。医院でチラシを配布・回収していただきます。ご注文は、☎078-393-1807まで



武村(左)・西山(右)両副理事長が県の医療保険課・村上副課長(中央)に申し入れを行った(12月25日)

撤回へ患者署名にご協力ください！

署名用紙

所得制限を強化し、対象者の6割を削減する計画だが、扶養親族2人が、介護費用が、悪の全面撤回をめざして、1カ月に満たない短期間の取り組みにぜひご協力をお願いします。

県行革3次プラン 福祉医療改悪に厳しい批判

兵庫県は、年末に発表した「第3次行革プラン」の中で、老人医療費助成制度、母子家庭等医療費助成制度の対象者を大幅に削減する計画を発表。協会はただちに反対意見を県医療保険課に届けた(写真)。

原案に対して県民の厳しい批判が相次いだ結果、県は自ら実施したパブリックコメントの集約結果を待たずに1月14日には修正案を発表。老人医療費助成制度のうち、窓口負担2割となる低所得者Ⅱの廃止計画を撤回した。しかし低所得者Ⅰの窓口負担を1割から2割へと倍増する計画は変更していない。母子家庭等医療費助成は、

原案に比べて、対象者10万人のうち6割を削減する方針の大枠は変わらないとみられる。協会は、月刊保連1月号に、患者署名用紙を同封して、2月中旬までの署名の取り組みを呼びかけている。福祉医療改悪の全面撤回をめざして、1カ月に満たない短期間の取り組みにぜひご協力をお願いします。

・景気が回復しているといっても(略)低所得者の老人や母子家庭の人たちの生活が改善されているとはとても言いがたいのが現実です。消費税も増税、年金は減っていく中、医療費削減ばかりを声高に唱えつづけて、取りやすいところから取り上げるやりかたは間違っています。体調が悪くても病院にかかりづらい状況は結果的に医療費削減にも逆行するものと考えます。(西宮市・M)

燭心

唐辛子は熟するとなぜ赤や黄色に変色し、ピリ辛となるのか？ それには目的合理性がある。生物はすべて子孫繁栄するため、種族維持しようとして、唐辛子の種子を動物が食べて、糞便と共に遠くへ運ぶ、播種(種まき)してもらいたい。しかし、動物は臼歯があり、種子がすり潰される恐れがある。鳥は歯はあるが、歯がないので、その心配がない。鳥は食物を丸飲み(鵜呑み)するので種子がすり潰されることもなく飛翔するため、獣以上に遠くへ種子を運んでくれる。▼生物の長い進化の過程で、唐辛子はカプサイシン(辛味の素)を種子の中で含有するようになったので、一度食べたら獣は二度と食べたいと思わないだろう。濃い赤や黄色は、忌避するための目印になるだろう。逆に空飛ぶ鳥にとっては、緑の葉の中に赤や黄色が目立って餌を発見するのに都合がよい。唐辛子は鳥に食べてもらうように進化した▼自民党政府は、4月からの逆進性のある消費税増税による税収を、医療・福祉・年金という福祉目的税と喧伝しているが信用できない。一方で法人税減税を行い、震災復興・オリンピック開催という名目で無駄な公共事業を再び増やそうとしている。自民党の悪性遺伝子が蘇り、消費税増税分が別なところへ使われるのではないかと国民の血税(種子)は、牙のある獣でなく平和の鳥に食べてもらいたい。唐辛子のようにお金に色づけし厳格に区別してもらいたい(鼻)

阪神・淡路大震災 19年 メモリアル行事各地で 経験つなぎ、東北へ

1月17日に県下各地で行われたメモリアル行事の模様を紹介する。

メモリアル集会

人間復興へ たたかいはつなぐ

17日、神戸市勤労会館で「東日本大震災被災地と結ぶ 阪神・淡路大震災19年メモリアル集会」が行われた。協会も参加する阪神・淡路大震災救援・復興県民会議(台志至誠協会名誉理事長が代表委員)の主催。300人が集まり、協会からは、池内春樹理事長、松岡泰夫評議員が参加した。主催者あいさつにたった池内理事長は、阪神・淡路大震災被災地をどれた

借上住宅追い出し、残る借金…苦しみつづく



300人が阪神の課題と福島県の現状を考えたメモリアル集会(神戸市勤労会館)



原発事故による福島県民の苦況を語る伊東氏

け勇気づけたか。いのち、健康を取り戻すため、運動をつづけよう」と呼びかけた。県民会議の岩田伸彦事務局長が活動報告にたち、被災者不在ですすめられた「創造的復興」に対し、被災者に寄り添い、公的支援実現を求めつづけた。19年間にわたる運動を振り返った上で、現在の課題として、借り上げ公営住宅からの追い出し問題、新長田開発事業、災害特別融資返済問題をあげた。県や神戸市などが、民間住宅を借り上げ、被災者に提供する「借り上げ復興住宅」では、高齢を迎えた入居者に対し、20年間の契約期間満了を盾に、県や神戸市は転居を迫っている。被災者の粘り強い運動により、一部で継続入居が可能となったが、希望する全入居者の継続入居が認められるには達していない。火災により焼け野原となった長田地区では、住民無視の大型再開発事業が進められた結果、立派なビルが

ながたメモリアルウォーク

「復興災害」

無謀な再開発が生活を破壊



商店主から話をきく参加者

阪神・淡路大震災時に大規模火災により大きな被害を受けた長田区で行われた「ながたメモリアルウォーク」(協会も参加)は、テナントにはまだ空きが自立ち、シャッター通りととなり、住民の高齢化も進んでいる。案内にたった森本真神戸市会議員は、借り上げ住宅からの追い出し、災害救援を歩き、今なお資金返済などの問題がいまだに被災者を苦しめていると説明し、「復興事業」により地域のコミュニティが破壊されてしまったとし、注がれた新長田駅南再開発事業により、駅前には40棟にも及ぶ

を歩いた。参加者は、新長田の街を歩き、今なお資金返済などの問題がいまだに被災者を苦しめていると説明し、「復興事業」により地域のコミュニティが破壊されてしまったとし、注がれた新長田駅南再開発事業により、駅前には40棟にも及ぶ

岩田氏は震災復興再開発事業で大もうけしたのは結局ゼネコンをはじめとする大企業であり、企業にやさしく市民に冷たい「復興」であったとし、住民生活の復興を求め今後も運動を継続しようと訴えた。東日本大震災被災地からの報告として、原発事故

伊東氏は、原発事故は「最大にして最悪の公害」であり、完全賠償、継続的健診の保障、被ばく低減のための除染促進、強制避難地域での地域の作り直しなど、住民のための復旧・復興実現を求めて運動していくと決意を述べた。

伊東氏は、原発事故は「最大にして最悪の公害」であり、完全賠償、継続的健診の保障、被ばく低減のための除染促進、強制避難地域での地域の作り直しなど、住民のための復旧・復興実現を求めて運動していくと決意を述べた。

伊東氏は、原発事故は「最大にして最悪の公害」であり、完全賠償、継続的健診の保障、被ばく低減のための除染促進、強制避難地域での地域の作り直しなど、住民のための復旧・復興実現を求めて運動していくと決意を述べた。



母子避難に至った思いを語る森松氏

岩田氏は震災復興再開発事業で大もうけしたのは結局ゼネコンをはじめとする大企業であり、企業にやさしく市民に冷たい「復興」であったとし、住民生活の復興を求め今後も運動を継続しようと訴えた。

岩田氏は震災復興再開発事業で大もうけしたのは結局ゼネコンをはじめとする大企業であり、企業にやさしく市民に冷たい「復興」であったとし、住民生活の復興を求め今後も運動を継続しようと訴えた。

岩田氏は震災復興再開発事業で大もうけしたのは結局ゼネコンをはじめとする大企業であり、企業にやさしく市民に冷たい「復興」であったとし、住民生活の復興を求め今後も運動を継続しようと訴えた。

市民 追悼のつどい

犠牲者に祈りと誓い

神戸市内を一望できる中央区の諏訪山ビナスブリッジで、早朝に行われた追悼式には約1000人が集まった。主催者で、被災者の巡回相談を19年間続けてきた安田秋成氏は、あいさつで「どんなつらい災害でも、住民が立ち上げられ、国・自治体があたたかく支援してくれるまで、追悼を続けよう」と語った。

人が集まった。主催は阪神・淡路大震災被災者ネットワーク。地震が発生した5時46分、参加者は、阪神・淡路大震災の全犠牲者に黙とうをささげ、震災被災者の生活復興を願ってつくられた「神戸・希望の鐘」をついた。同日午前には、同実行委員会による「手作り市民追悼のつどい」が神戸市勤労会館で行われた。集まった1500人が琵琶法要と声明により、犠牲者の鎮魂を願った。主催者で、被災者の巡回相談を19年間続けてきた安田秋成氏は、あいさつで「どんなつらい災害でも、住民が立ち上げられ、国・自治体があたたかく支援してくれるまで、追悼を続けよう」と語った。



「希望の鐘」をつき追悼

理事會 スポット 出席 33人 情勢 診療報酬の次期改定に向けた議論が進む中、政府の14年度予算編成の基本方針原案では「新たな国民負担は厳に抑制する」と診療報酬増額をけん制。 14年度診療報酬改定の動向 医科・自民党の国民医療を守る議員の会総会の決議に診療報酬引き上げが明文化されていないこと、梅瘡対策やハイケアユニット入院医療管理料などの算定要件を厳しくする方向であること等が報告された。歯科・保団連厚労省要請11/7で、患者への文書提供など事務負担軽減は検討の余地があること、周術期口腔機能管理の連携について医科歯科双方の評価を含めて検討したいとの回答が得られたこと、中医協総会(11/22)で歯科医療全般について集中審議され、根幹治療の回数「適性化」、4根管の根幹治療に対する点数設定が提案されていること等が報告された。 秋の組織強化月間と共済普及対策 医科正会員3870人、医科準会員13355人、歯科会員1918人、合計7143人となり、医科正会員で目標を達成したことが報告された。 歯科部会 田村忠之歯科部会長が療養中のため、吉岡正雄先生が部会長代理を務めることが報告された。 共済部 「休業保障制度」の加入審査基準の改善として、約款の一部改定することへの同意書の提出の提案があり、了承された。 理事会特別討論・政策研究会「秘密保護法の危険性」講師・羽柴修弁護士(12月14日理事会より)

Advertisement for ISR (Insurance Support Research) featuring a building image and contact information. Text includes: 人事法務コンサル, 職能人材メンター, ISR梨本事務所, 労働条件・就業規則, 経営者会議, 労務監査・給与計算, 信頼・向上そして社会貢献, 078-360-6611 大代表

特集

阪神・淡路大震災—東日本大震災

被災地訪問と今後の課題①

広川 恵一 理事

東日本大震災から2年10カ月。兵庫協会は、東日本大震災発生直後から、被災地への訪問活動をつづけている。昨年12月21日～23日には、宮古、大船渡、陸前高田、気仙沼などの医療機関や仮設住宅の訪問が行われた。広川理事に、これまでの被災地訪問を振り返り、被災地の現状と今後の課題について報告いただいた。

1995年1月17日

阪神・淡路大震災

震災から19年後の1月17日、知人から当時の日記・記録が届けられた。書いた本人も20年近くたって読みなおし、初めて「そんなこともあったのか」と驚いたとのこと。1月17日は、意識せずともあらためて語り合い伝えたい風化させず語り継いでいくための一日である。

2011年に西宮・芦屋支部で行った「阪神・淡路大震災15周年の集い」での関西学院大学の室崎益輝教授、県災害医療センターの

阪神・淡路から引き出される課題

この本の中にも示されているように、多くの言葉が被災地の中で語られた。「ボランティアがニーズがなくて断られるような状況に対して」「ニーズがない」ということは「ニーズを見いだす力がない」ということ、「ボランティアの医師に「何故被災地に来たの

被災地での生活と医療と看護

避けられる死をなくすために
兵庫県保険医協会／西宮・芦屋支部 編



発行 クリエイトかもがわ



石巻市内の避難所で口腔ケアを行う (2011年5月4日)

協会からの、私の被災地訪問は、東日本大震災・大津波・原発事故から10日目から始める。池内春樹兵庫協合理事長からの依頼を受け、大阪府

被災地の課題は、時間の経過とそれぞれの地域の状況・被災内容によって変化する。

また「次は私のところから」「次は阪神・淡路大震災直後に東京から現地にかけてつけた一人である中村洋一医師の言葉であるが、一

訪問では「受け入れていただく」「学ばせていただく」「関わらせていただく」ことをまず強調している。お互いの関係は双方向性であり、「支援」という思いはない。

訪問日は休日が多くなるが、現地の方々には貴重な時間であり、たとえ「今日はボランティアの日ですか」とか「日直ですか」と言われても、それを心ずることで、平日でも同じこと

保険医のための医薬品、医療材料、医療機器の共同購入事業

M&D保険医ネットワーク

- 協会会員の開業医はどなたでもご利用OK。
- 40年の歴史と実績をもつ大阪府保険医協同組合が母体となって運営し、医薬品・医療器材・歯科器材・生活関連商品を数多く取り扱っています。
- ご注文は電話、FAX、Webオンラインから。
- Webサイトから、最新の取扱商品・価格がご覧いただけます。利用方法はお問い合わせください。
URL <http://e-mdc.jp/>
- ご利用者・ご希望者の協会会員には、1カ月に1回「medical net」(共同購入案内)をお送りします。

M&D保険医ネットワーク ☎06-6568-7159

「被災地の課題は、時間の経過とそれぞれの地域の状況・被災内容によって変化する。」

また「次は私のところから」「次は阪神・淡路大震災直後に東京から現地にかけてつけた一人である中村洋一医師の言葉であるが、一

2011年3月11日 東日本大震災・大津波・原発事故

被災地の課題は、時間の経過とそれぞれの地域の状況・被災内容によって変化する。

また「次は私のところから」「次は阪神・淡路大震災直後に東京から現地にかけてつけた一人である中村洋一医師の言葉であるが、一

地域・人々の中で学ぶ被災地訪問

訪問先では受け入れていただく「学ばせていただく」「関わらせていただく」ことをまず強調している。お互いの関係は双方向性であり、「支援」という思いはない。

訪問日は休日が多くなるが、現地の方々には貴重な時間であり、たとえ「今日はボランティアの日ですか」とか「日直ですか」と言われても、それを心ずることで、平日でも同じこと



(上) 気仙沼市内の仮設住宅で民族音楽家ロビン・ロイド氏の演奏をともに楽しむ (2013年7月14日)
(下) 赤岩牧沢仮設住宅で住民らと懇談 (2013年12月22日)

被災地の課題は、時間の経過とそれぞれの地域の状況・被災内容によって変化する。

また「次は私のところから」「次は阪神・淡路大震災直後に東京から現地にかけてつけた一人である中村洋一医師の言葉であるが、一

訪問先では受け入れていただく「学ばせていただく」「関わらせていただく」ことをまず強調している。お互いの関係は双方向性であり、「支援」という思いはない。

訪問日は休日が多くなるが、現地の方々には貴重な時間であり、たとえ「今日はボランティアの日ですか」とか「日直ですか」と言われても、それを心ずることで、平日でも同じこと

移動の安全のため、公共交通機関をできるだけ使わない(冬期は凍結・積雪のため)。

訪問先では受け入れていただく「学ばせていただく」「関わらせていただく」ことをまず強調している。お互いの関係は双方向性であり、「支援」という思いはない。

訪問日は休日が多くなるが、現地の方々には貴重な時間であり、たとえ「今日はボランティアの日ですか」とか「日直ですか」と言われても、それを心ずることで、平日でも同じこと

主張

今年をどんな年にしたいだろうか。4月から消費税が8%になる。政府与党は10%への引き上げも見据えている。

そもそも消費税は社会保障の充実に充てられるはずだったが、70〜75歳以上の窓口負担の引き上げや介護保険の自己負担の引き上げなど、社会保障は切り捨てられる一方だ。税と社会保障の一体改革では、本来の意味での社会保障の充実とその財源としての所得税や法人税のあり方については十分議論されず、社会保障の削減と消費税の増税のみの工程を決めたプログラム法案が可決された。

日本国憲法第9条を骨抜きにする集団的自衛権の容認や国家安全保障基本法

安倍政権の暴走ストップ！

―2・15近畿集会へご参加を―

も、今国会で政府与党は数々の力で成立させる予定だ。安倍首相は年末に靖国神社に参拝した。第2次世界大戦が侵略戦争であった反省がみられない。

年末に成立した特定秘密保護法も国民全てをスパイ扱いし、国民の知る権利を

を犠牲にするのは、戦前と同じではないか。未来を担う子どもたちが本当に幸せになるためには、平和な日常生活と子どもの貧困への対策が欠かせない。日本を支えてきた老人が安心して老後を過ごすためには、平和な日常生活

はく奪する日本国憲法97条の基本的な人権無視の悪法だ。

国民皆保険制度を危険にさらすTPPへの参加交渉も進められている。これらは全て米国とグローバル化した大企業の利益を守るための政策だ。大企業の利益を守るために国民

と病気や障害への対策と年金の充実が欠かせない。平和な日常生活こそが、日本国憲法13条で規定された幸福の原点だ。

兵庫県の老人や母子家庭の医療費窓口負担の減免削減案も、私たちの反対の声をよって一定程度の改善を示しつつある。

2月15日には、私たちの幸せを求めて「2・15近畿総決起集会」が大阪・御堂会館で行われる。私たちが本当に幸せになるためにはどうすればよいのかを考え、安倍政権の暴走を食い止めるため、アピールしよう。当日は、神戸女学院大学教授の石川康宏ゼミナールによる模擬講義「教えて、日本にお金はあるの？」や医療・介護現場からの訴えも行われる。

みなさまのご参加をお願いしたい。

※近畿総決起集会の詳細は1面参照

中医協が改定骨子 医療崩壊深める マイナス改定

安倍政権は昨年12月20日の議論の整理(現時点の骨子)がまとめられた。改定率を決定した。

本体プラス0.73%、薬価等マイナス0.63%となり、全体でプラス0.1%としていますが、消費税対応

分1.36%を除くと、実質マイナス1.26%のマイナス改定。医療崩壊を食い止める、患者に必要な医療を確保したいという医療者の思いを無視する結果となった。

強引な入院患者 追い出し

昨年12月に厚労省社会保障審議会(でまとめられた「平成26年度診療報酬改定の基本方針」(基本方針)では、改定の重点課題として「入院医療・外来医療を含めた医療機関の機能分化」強化と連携、在宅医療の充実等をあげていた。具体的には、7対1入院基本料算定病棟の絞り込みや、急性期病床の平均在院日数短縮、在宅療養支援診療所

での議論の整理(現時点の骨子)がまとめられた。改定率を決定した。

本体プラス0.73%、薬価等マイナス0.63%となり、全体でプラス0.1%としていますが、消費税対応

分1.36%を除くと、実質マイナス1.26%のマイナス改定。医療崩壊を食い止める、患者に必要な医療を確保したいという医療者の思いを無視する結果となった。

病院の機能強化などを掲げ、入院患者を在宅へ誘導することで医療費抑制を狙うことでの流れが、いっそう強く打ち出された。今回出された骨子も、基本方針に沿った内容となっている。

7対1、10対1入院基本料の要件を厳しくすることで、「高度急性期」を担える病棟に特化。療養病棟入院基本料には在宅復帰率の実績要件を新設するなど、長期療養患者の早期退院を迫っている。

在宅医療では、前回改定でつくられた機能強化型在宅療養支援診療所(病院)

矛盾深める 消費税対応

地域で1次・2次救急も支えている医療機関の急性期病棟の削減や、入院期間の強引な短縮、在宅医療を担う医療機関の絞り込みは、現在でさえ問題になっている入院難民をさらに増やすことにつながる。

消費税率8%への増税の対応として、初・再診料と入院基本料への上乗せを中心に、個別項目への上乗せを組み合わせるとしている。協会・保団連はこれまで、医療機関の消費税「損

地域で1次・2次救急も支えている医療機関の急性期病棟の削減や、入院期間の強引な短縮、在宅医療を担う医療機関の絞り込みは、現在でさえ問題になっている入院難民をさらに増やすことにつながる。

消費税率8%への増税の対応として、初・再診料と入院基本料への上乗せを中心に、個別項目への上乗せを組み合わせるとしている。協会・保団連はこれまで、医療機関の消費税「損

地域で1次・2次救急も支えている医療機関の急性期病棟の削減や、入院期間の強引な短縮、在宅医療を担う医療機関の絞り込みは、現在でさえ問題になっている入院難民をさらに増やすことにつながる。

消費税率8%への増税の対応として、初・再診料と入院基本料への上乗せを中心に、個別項目への上乗せを組み合わせるとしている。協会・保団連はこれまで、医療機関の消費税「損

一部に運動の反映も 栄養士配置義務化 有床診で撤回

税)の解消のために患者負担に転嫁させない「ゼロ税率」の導入を求めた。診療報酬への「上乗せ」による対応を続けることは、損税の矛盾をますます深めることになる。

一部に運動の反映も

栄養士配置義務化

有床診で撤回

税)の解消のために患者負担に転嫁させない「ゼロ税率」の導入を求めた。診療報酬への「上乗せ」による対応を続けることは、損税の矛盾をますます深めることになる。

一部に運動の反映も

栄養士配置義務化

有床診で撤回

税)の解消のために患者負担に転嫁させない「ゼロ税率」の導入を求めた。診療報酬への「上乗せ」による対応を続けることは、損税の矛盾をますます深めることになる。

一部に運動の反映も

栄養士配置義務化

有床診で撤回

歯科 骨子の概要

歯科では、消費税率8%への引き上げに伴う歯科初・再診料への上乗せ、うがい薬だけの処方の評価見直し、有床義歯の評価の見直し、根幹治療の適正評価、SPTをI口腔から歯数単位へ評価の見直し、歯科訪問診療の評価体系の見直し、周術期の口腔機能管理について歯科から歯科へ情報提供の評価等が挙げられている。

※兵庫県保険医協会ウェブサイトの「診療報酬改定関連情報」に骨子全文を掲載。

歯科では、消費税率8%への引き上げに伴う歯科初・再診料への上乗せ、うがい薬だけの処方の評価見直し、有床義歯の評価の見直し、根幹治療の適正評価、SPTをI口腔から歯数単位へ評価の見直し、歯科訪問診療の評価体系の見直し、周術期の口腔機能管理について歯科から歯科へ情報提供の評価等が挙げられている。

※兵庫県保険医協会ウェブサイトの「診療報酬改定関連情報」に骨子全文を掲載。

歯科では、消費税率8%への引き上げに伴う歯科初・再診料への上乗せ、うがい薬だけの処方の評価見直し、有床義歯の評価の見直し、根幹治療の適正評価、SPTをI口腔から歯数単位へ評価の見直し、歯科訪問診療の評価体系の見直し、周術期の口腔機能管理について歯科から歯科へ情報提供の評価等が挙げられている。

※兵庫県保険医協会ウェブサイトの「診療報酬改定関連情報」に骨子全文を掲載。

県との交渉

協会も参加する「県民いじめの行革ストップ兵庫県連絡会」は昨年12月25日、兵庫県に提出していた要求書をもとに県当局と交渉。県側からは、担当課の係長らが出席して要求に対する回答を述べ、連絡会参加者

協会も参加する「県民いじめの行革ストップ兵庫県連絡会」は昨年12月25日、兵庫県に提出していた要求書をもとに県当局と交渉。県側からは、担当課の係長らが出席して要求に対する回答を述べ、連絡会参加者

協会も参加する「県民いじめの行革ストップ兵庫県連絡会」は昨年12月25日、兵庫県に提出していた要求書をもとに県当局と交渉。県側からは、担当課の係長らが出席して要求に対する回答を述べ、連絡会参加者



県へ要望する参加者

こども病院移転、福祉医療改悪に抗議

協会の間でも病院のポータルサイト移転については、通院している母親などが「災害時に病院に行けるのか」と質問。県側は、船やヘリコプターによる搬送も可能などと回答したが、母親らは「巨大災害時に、船やヘリコプターがどこまで役にたつのか」「今からでも工事は止めてほしい」と切実な願いを表明した。

同連絡会は、発足当初から協会が参加しており、県交渉は毎年、恒例化しているもの。これまでも運動で福祉医療の改悪に一定の修正を実現してきたが、今回も大いに運動を広げることになっている。

協会の間でも病院のポータルサイト移転については、通院している母親などが「災害時に病院に行けるのか」と質問。県側は、船やヘリコプターによる搬送も可能などと回答したが、母親らは「巨大災害時に、船やヘリコプターがどこまで役にたつのか」「今からでも工事は止めてほしい」と切実な願いを表明した。

同連絡会は、発足当初から協会が参加しており、県交渉は毎年、恒例化しているもの。これまでも運動で福祉医療の改悪に一定の修正を実現してきたが、今回も大いに運動を広げることになっている。

協会の間でも病院のポータルサイト移転については、通院している母親などが「災害時に病院に行けるのか」と質問。県側は、船やヘリコプターによる搬送も可能などと回答したが、母親らは「巨大災害時に、船やヘリコプターがどこまで役にたつのか」「今からでも工事は止めてほしい」と切実な願いを表明した。

同連絡会は、発足当初から協会が参加しており、県交渉は毎年、恒例化しているもの。これまでも運動で福祉医療の改悪に一定の修正を実現してきたが、今回も大いに運動を広げることになっている。

姫路市夢前町産廃処分場建設問題

住民アンケートで「建設反対」9割

姫路市夢前町で西日本最大級の安定型産業廃棄物最終処分場建設が民間業者により計画されていることについて、住民へのアンケート調査で、住民の9割以上が、産廃処分場建設に反対していることが明らかとなった。室蘭工業大学大学院

を最優先し、受け取るべきではない」と回答し、建設に反対している。これらの調査結果から、丸山教授は、住民の建設反対の意見を無視し処分場の建設をすることは、憲法13条の「幸福追求権」や25条の「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」の侵害であるとした。

また産廃物行政は廃掃法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)に基づいて行われるが、同法15条によれば、市町村長は住民の生活環境を保全する義務を負っており、産廃物処理施設による影響を受ける住民の意見を聞かなければならないとされている。丸山教授は、アンケート結果と地元住民でつくる

地元医師の声

行政は住民の声受け止めて 姫路市夢前町 松浦 伸郎

「夢前町の自然を愛する会」が中心に集めた反対署名が13万筆を超えたことから、建設計画に反対する周辺住民の意思を尊重し、その計画を白紙撤回すること

自治体側が、住民の思いを受け止めず、業者よりの姿勢で臨んでいることから、住民の不安感は募るばかりです。自治体の廃掃法の解釈が、憲法の保障する基本的

淡路支部 消費税増税問題学習会

消費税の損税解消「ゼロ税率」でこそ

感想文

淡路支部は11月16日に本市内で、協会副理事長の吉岡正雄先生を講師に、学習会「消費税増税と医療「ゼロ税率」」を開催。7人が参加した。参加者の感想文を紹介する。

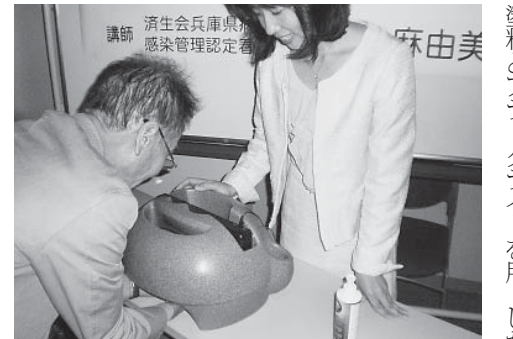
兵庫県保険医協会副理事長である吉岡正雄先生に「消費税増税と医療「ゼロ税率」」と題して講演を、そして同じく副理事長の川西敏雄先生にはTPPのことなどについて解説していただき



消費税引き上げによる医療への影響を学ぶ

この「損税一解消のため」に協会・保団連が求めてきた医療への「ゼロ税率」案とは、患者も医療機関も消費税負担は0円とするものです。つまり、患者さんの窓口負担にかかる消費税は今まで通り0円。そして、

「夢前町の自然を愛する会」が中心に集めた反対署名が13万筆を超えたことから、建設計画に反対する周辺住民の意思を尊重し、その計画を白紙撤回すること



きちんと手指衛生したつもりでも...

言葉にもありましたが、今日「非常に身近なテーマ」であり職場でももちろん、日常生活を送る上でも欠かせない感染対策を「何のために行う必要があるのか?」というところから、

「医療知ろう!」に、夢前町の松浦伸郎先生と丸山教授が出演し、産廃処分場建設問題とアンケート結果について報告を行った。

感想文

手洗いの実技で洗い残しが一目瞭然

北摂・丹波支部 院内感染対策研修会

北摂・丹波支部は11月16日、院内感染対策研修会Part②を、三田市総合福祉保健センターで開催。済生会兵庫県院感染対策認定看護師の小川麻由氏が「外来での院内感染対策の

「非常に身近なテーマ」であり職場でももちろん、日常生活を送る上でも欠かせない感染対策を「何のために行う必要があるのか?」というところから、

「非常に身近なテーマ」であり職場でももちろん、日常生活を送る上でも欠かせない感染対策を「何のために行う必要があるのか?」というところから、

「非常に身近なテーマ」であり職場でももちろん、日常生活を送る上でも欠かせない感染対策を「何のために行う必要があるのか?」というところから、

「非常に身近なテーマ」であり職場でももちろん、日常生活を送る上でも欠かせない感染対策を「何のために行う必要があるのか?」というところから、

求人



- ◆歯科医師・歯科衛生士 ◆勤務地 神戸市中央区北長狭通2-15-9 ◆条件 3年以上勤務可能な方、向上心があり積極的な方、インプラントをマスターしたい先生 ◆委細面談のうえ ◆お問い合わせは、 ☎078-333-1650、 FAX 078-333-1651 医療法人有心会 求人担当 秋山まで

支部の催物案内

■姫路・西播支部■第2回憲法まるごと学習会 日時 2月1日(土) 15時~ 会場 姫路市国際交流センター第3会議室 テーマ 国民の権利および義務 チューター 姫路総合法律事務所 園田洋輔弁護士

■尼崎支部■医療と福祉を考える会 日時 2月13日(木) 18時~ 会場 合志病院会議室 テーマ 身体にかかる庄の影響と対策 講師 ㈱モルテン 林拓郎氏

■西宮・芦屋支部■職員接遇研修会 日時 2月15日(土) 14時~ 会場 西宮市大学交流センター テーマ 接遇の基本とクレーム対応 講師 大手前短期大学教授 水原道子先生 参加費 1000円(医療安全管理受講証を発行)

■西宮・芦屋支部■メディカルスタッフ勉強会 日時 2月22日(土) 15時~ 会場 西宮市民会館中会議室501 テーマ 医院におけるお困り事よろず相談会~ NLP、プレインジムの活用した解決法~ ユニコの森・村上こどもクリニック院長、NLPトレーナー&プレインジムのインストラクター ヒロ村上(村上博)氏

会員訃報

山本 節子先生 東灘区 耳鼻咽喉科 11月23日 享年85歳 岡 正夫先生 尼崎市 内小児科 1月1日 享年85歳 山本 明先生 加古川市 整形外科 1月9日 享年74歳 ご冥福をお祈り申し上げます

【丹波市・上久下の森診療所 看護師 井上加奈子】

歯科定例研究会

感想文 インフォームドコンセント 患者のことを第一に

インプラントが治療の選択肢の一つになってから、当診療所にトラブルを抱える患者が多く来院するようになってきた。その患者たちは元の主治医の先生のところには行きたくないと言



インフォームドコンセントの重要性を語る野阪先生

インプラント治療に対する患者の理解、費用、全身状態のチェック、リスクの説明、そして何より大事な診断、予後の説明をして、インプラント治療を希望するが、その適応症でない患者にはインプラント治療はできないと勇気を持って伝

感想文 コシがあり、おいしく 子どもたちも大満足

文化部そば打ち体験企画

文化庁は12月8日に、コシが伸びるそば打ち体験企画を開催。会員、家族など42人が参加した。参加者の感想文を掲載する。



福田先生の見事なそば打ちに感嘆

そば打ちは、材料も道具もとてもシンプルなのですが、一つひとつの手法には作法のように意味があり、これぞニッポン！という食文化なのだと感じました。ちょうど和食が無形文化遺産に登録されたので、今後もそば打ちを勉強していきたいと思

明石支部 クリスマスパティー

感想文 家族、スタッフみんなで楽しむクリスマス



目の前でくり広げられるマジックに夢中!

会にはプロマジシャン・トリッカー「ロキ」さんも来られていて、テーブルマジックなどを披露していただきました。子どもを連れて参加していたのですが、私ももちろん、子どもたちも目の前で繰り広げられるテーブルマジックに大興奮。目の前で披露していただいているの

感想文 さまざまな音色に 子どもたちもノリノリ

北摂・丹波支部 ハンドベルコンサート

北摂・丹波支部は12月21日、三田市キッピーモール多目的ホールで、「ベル・コンチェルト」によるハンドベルコンサートを開催しました。会員や家族、スタッフ、市民ら34人が参加した。参加者の感想文を掲載する。



ハンドベルの心地よい音色に聞き入る参加者

最終的にビンゴがでて1番にリーチになりました。1等がお肉だったので、すごいと思いました。お肉がもらえるかもしれないというきょうきょうでしたが、最終的にビンゴにすらなれませんでした。とてもよくやっていたのですが、またこのクリスマス会に参加して1等が当たるといいですね。【明石市 小野 晶子】

【三田市・歯科 小寺 修】

医院経営研究会「パソコン記帳・決算」

感想文 パソコンで決算バッチリ

を悩ませるものの一つが、会計で、特に専門用語の貸方、借方、勘定科目、貸借対照表、損益計算書などは、頭が痛くなります。これは夏に行われた「パソコンでガッチリ日常記帳」の第2弾です。今回の講座で、パソコンでの決算の仕方を習いました。ただ、日ごろの入力の仕方もイマイチなところがあったので、こちらも合わせて聞きに行きました。



実際にパソコンを使い、わかりやすく解説

講座ではまず、税理士の松田先生が、決算の意味、そしてその流れを説明してくださいました。決算とは「権利、義務確定主義」です。つまり現金・預金の増減による計算を、権利・義務の発生による計算へ修正することです。それから、「弥生会計13プロフェッショナル」というソフトを使い、取引の例題を見ながら、今年11月12月の未収金を計上し、去年の11月、12月分を引いていきます。その他、棚卸しや減価償却などを計算していくと、決算ができるのです。昨年からのパソコンで会計の入力を始めたので、ようやく1年の流れが分かりました。本年

投稿員 マダニにかまれないようにご用心を②

西宮市 法西 浩

(前号からの続き)

2013年8月7日付の神戸新聞で、6日、豊岡市で、70歳代女性がウイルスを持つマダニにかまれ、発症し死に至ることもある「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」に、兵庫県内で初めて感染していたことが報じられた。約40種いるマダニのうち、主として3~4mm程度のフタトゲマダニなどがウイルスを媒介。マダニは衣類などに生息するイエダニとは違い、野生動物、シカ、イノシシ、猟犬などに付着・吸血することによって野山などに生息する。SFTSは、かまれてから発症するまで1~2週間かかる。主に発熱や嘔吐、腹痛、下痢など消化器の症状、頭痛や筋肉痛、リンパ節の腫れなどが伴う。血小板や白血球が減少して重症化し、抵抗力が弱まる。特效薬はなく、対症療法で回復を待つしかない。

また、8月30日の神戸新聞では、SFTSは29日までに、宮殿の豪華な壁面を背にして立っている。おそろく坐像と立像を同時に描いたのだらう。セザンヌの「パイプをくわえた男」も背景は違いますが、同一人物が白い細見のパイプを右口元にくわえて、右手を側頭部にあてて思案している。労働者風で火焼けしている。左手を膝に当てて固く握り締

プーシキン美術館展を観て①

ロシア社会の文化的伝統について

高砂市 岡部桂一郎

(前号からのつづき) エルミターージュとはフランス語で隠遁者、世捨て人の部屋という意味である。美術館の本館は冬宮と称され、ロマノフ王朝の宮殿であった。天井から壁面におよぶ絨繡(けんらん)豪華な装飾は、皇帝の威勢を偲ばせる。皇帝(ツァーリ)という広大なロシア全土を治めた絶大な権力者を頂点として、宮廷貴族、官僚階級、地主、近代産業をとり入れ経済力をつけた実業家、軍部・警察組織、商人たちによる支配階級、そして民衆の大多数を占める労働者・農民などの被支配階級に大きく分かれていた。虐げられた被支配階級の人たちの憤懣は煙り続けている野火、それに火が点いたのが革命の発端であった。



ルノワール「女優ジャンヌ・サマリーの肖像」(AERA MOOKプーシキン美術館展 公式ガイドブック フランス絵画300年 朝日新聞出版より)

エカテリーナ2世は、ヨーロッパ貴族や政界の間に知己が多く、人気があった。エルミターージュ美術館に収蔵されていた美術品の一部はプーシキン美術館に移転された。ルノワールの「ジャンヌ・サマリーの肖像」はジャンヌの立像で、両手を腹部で組み、貴婦人らしいドレスに身を包んで、宮殿の豪華な壁面を背にして立っている。おそろく坐像と立像を同時に描いたのだらう。セザンヌの「パイプをくわえた男」も背景は違いますが、同一人物が白い細見のパイプを右口元にくわえて、右手を側頭部にあてて思案している。労働者風で火焼けしている。左手を膝に当てて固く握り締

で、厚生労働省研究班の調査で、近畿、中国、四国、九州など、西日本の13県で39人の患者が報告され、うち16人が死亡したという。厚生労働省は今年、春以降、マダニのウイルス保有情報や野生動物の抗体保育状況から、まだ感染のない地域からも今後感染者の増加がみられるようになるという。マダニにかまれないように、くれぐれもご用心を！ (参考文献) ○厚生労働省ホームページ「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)について」 http://www.mhlw.go.jp/bunp/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts.html ○国立感染症研究所ホームページ「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)について」 http://www.nih.go.jp/niid/ja/sfts/3143-sfts.html

医科保険請求



〈175円以下の薬剤投与に対する傷病名記載〉

Q1 腱鞘炎の患者に対して消炎鎮痛剤とあわせて胃腸薬も投与したが、胃腸薬適応の病名も記載が必要か。 A1 所定単位当たりの薬価が175円以下の薬剤(健胃消化剤など)については強心剤、糖尿病薬などを除き、傷病名から判断して、その発症が類推できる傷病

については、傷病名を記載する必要はないものとされています。従って、問いの「胃腸薬」に対応する傷病名の記載は不要です。 Q2 支払基金・国保連合会での突合審査でも、同様の扱いか。 A2 突合審査においても、同様です。

* 共済部だより *

2013年に保険医年金を解約、または年金受給された方は、申告をお忘れなく

2013年に保険医年金を解約された方は、利息を一時所得として申告する必要があります。また、年金として受給中の方は、昨年11月支払時の通知書に年間の雑所得額が記載されていますので参照の上、申告してください。「生命保険料控除証明書」は、昨年11月にお送りした積立金通知書に記載されています。なお、一般生命保険料控除(個人年金扱いはできません)となりますので、ご注意ください。 ※2010年度税制改正により、生命保険料控除の制度が変更されました。保険医年金は旧制度の生命保険料控除で申告してください。

〈保険医年金の申告額の計算〉

一時所得 = (一時金受取額 - 払込掛金 - 50万円) × 2分の1
雑所得 = 年間支払額 - 年間必要経費 (対応する掛金額)

※他に一時所得や雑所得がある場合は、それぞれ合算して申告してください。

お問い合わせは、共済部 ☎078-393-1805 まで

歯科 社保・審査、指導対策研究会

電子レセプトに対する審査強化への対応

電子請求猶予期限2015年3月をどう迎えるか

日時 2月16日(日) 14時30分~17時
会場 協会会議室
話題提供 協会歯科部会・社保対策講師陣

※ご参加の先生には、保団連発行『カルテ記載を中心とした指導対策テキスト』進呈

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1809 本田まで

歯科定例研究会

食医のススメ

~歯科の、歯科による、歯科のための嚙下りハ~

日時 2月23日(日) 14時~17時
会場 協会会議室
講師 大阪大学歯学部附属病院 顎口腔機能治療部外来医長 野原 幹司先生
定員 120人(事前申込順)

お申し込み、お問い合わせは、☎078-393-1809まで

診内研
より 468

消化管をエコーで診る

川崎医科大学 検査診断学(内視鏡・超音波)教授 畠 二郎先生講演


兵庫県保険医協会
☎ 078-393-1801
Fax 078-393-1802
http://www.hhk.jp/

はじめに

近年著しい機器の改良と知見の蓄積に伴い、超音波診断学の領域では消化管もその対象臓器として認められるようになりましたが、消化器病学の中で超音波と言えは肝胆膵が中心で、胃や腸は内視鏡による診断がその全てと言っても過言ではありません。

冷静に考えてみると、粘膜下腫瘍などは内腔を観察するより断層診断の方が優れていることは明らかです。急性虫垂炎や腸閉塞など、消化管の疾患でありながら内視鏡診断が困難な疾患も数多く存在します。それに対し、超音波は前処置も不要で侵襲もなく、消化管疾患のスクリーニングから診断まで、高い有用性を備えた機器と言えます。

今回は、消化管の超音波診断に関し、症例を提示しながらご紹介いたします。

消化管はエコーで見えるのか？

当然見えます。CTやMRIが進歩しているのと同様に、超音波も著しい改良がなされました。通常お使いのプロープ(3.75MHzコンバックス)でも、拡大することでずいぶん見え方は変わります。

普通は、12-15cm程度の表示範囲を用いておられると思いますが、消化管は薄い壁ですので、おかしいと思われたら、2倍から場合によっては6倍程度に拡大してみてください。病変の存在が明らかになると同時に、層構造(内腔より高低高低高の順に5層)も描出されてきます。

次いで、7MHzリニアプロープに持ち替えていただくと、さらに病変は明瞭に描出され、診断に耐えうる画像が得られます。こうして、病変の部位や分布、層構造などを評価して、診断を決定してい

ます。

図は、小さな進行大腸癌の7MHzリニアプロープによる画像ですが、層構造の消失した限局性の壁肥厚が、明瞭に描出されています。

逆に言えば、壁の肥厚が軽微な疾患では、体外式超音波による検出は困難となりますので、早期癌を否定する検査ではないと言えるでしょう。

消化管の走査法

見落としを最小限にするためには、食道裂孔から腹腔内に走行する腹部食道、後腹膜に存在する十二指腸や直腸、背側を後腹膜に固定されている上行結腸と下行結腸を確実に同定し、その間に存在する管腔を追跡するという系統的走査がお勧めです。

とは言え、多少の慣れと時間(慣れば消化管のスクリーニングは1分程度で終了します)が必要ですので、とりあえずは腹部全体を走査しながら、「黒いもの」を探してみたいかがでしょうか？

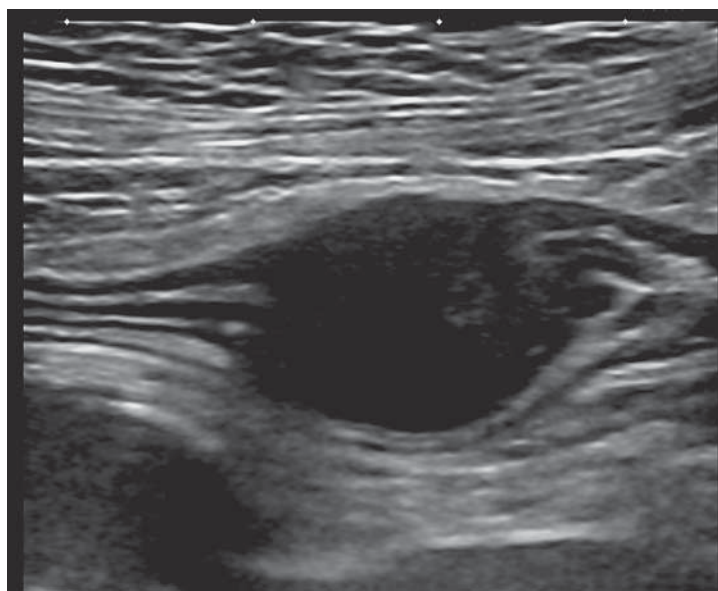
消化管の病変は腸間膜に囲まれており、多くは相対的な低エコー病変として描出されるからです。

多くの先生が関心を持たれている虫垂炎ですが、上行結腸を同定、次いで回盲弁を描出し、その尾側に存在する虫垂開口部から先端まで順行性に追跡するというスキルを身につければ、ほぼ100%診断が可能となります。

消化管エコーの診断能

系統的走査と理論的画像解析(病変の部位、分布、層構造や周囲脂肪組織変化などを総合的に判断します)を用いたわれわれの検討では、消化管病変の約90%はエコーで正診されるという結果が得られ、大半の進行癌や急性炎症は、ほぼエ

図



コーでも診断できることが分かりました。

ということで、われわれの施設では腹痛に限らず、貧血や便秘などいかなる病態においても、エコーが消化管診療のファーストチョイスとなっています。

どのような疾患に有用か？

講演では、進行胃癌や大腸癌をはじめ、虫垂炎や憩室炎などの炎症性疾患についてもご紹介しました。また小腸も本来、含気の少ない臓器であることから超音波の良い対象臓器であり、クローン病(回腸の縦走潰瘍が限局性の層構造消失として描出されました)や、貧血を主訴とした空腸GIST(gastrointestinal stromal tumor)の症例などをご紹介しました。

また、内視鏡やX線造影の困難な病態である消化管穿孔や腸閉塞などは、超音波によりたちどころに診断が可能で、か

つ腸管虚血の有無なども、造影超音波で早期から評価できることから、治療方針の決定にも非常に有用であることを動画でご紹介しました。

このように、何らかの腹部症状の原因となっている疾患であれば、ほぼすべてがエコーの良い適応と考えていただいても、間違いではありません。

おわりに

今回の講演では、その手技については詳しくお話できませんでしたが、まずは消化管もエコーで見えるという事実を信じていただき、腹部エコーをされる際には、ついでにちょっと消化管も観察していただくことで、思ったより多くの疾患が発見できると確信しています。

今回のお話が、参加された先生方の診療に少しでもお役に立てれば、望外の喜びです。

医業に精通し、納税者の立場に立った協会の税理士がサポート!

税経個別相談会

日時 2月8日(土)、9日(日)、16日(日)、23日(日)
各13時~17時の間(事前予約制)
会場 協会会議室
費用 1時間あたり5000円
(医経研会員は年2回まで無料)

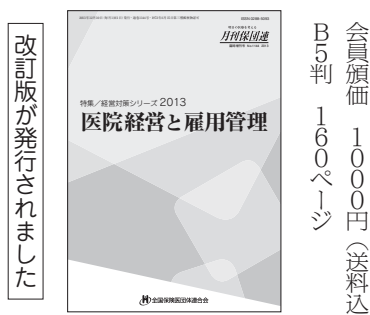
青色(白色) 確定申告研究会

日時 2月9日(日) 13時~16時
会場 協会6階会議室
講師 松田 正廣税理士
参加費 1000円(資料代『保険医の
経営と税務2014年版』)
※医経研会員は無料

お申し込み、お問い合わせは、☎078-393-1817 山下まで

月刊保団連 臨時増刊号

『医院経営と雇用管理 2013年版』



改訂版が発行されました

会員頒価 1000円(送料込)
B5判 160ページ

審査・指導相談日

●2月6日(木) 15時~
●協会5階会議室

※医科は事前予約制 ☎078-393-1803まで
歯科は随時 ☎078-393-1809まで

※「指導通知」が届いたら、まず保険医協会にご連絡ください。
※『月刊保団連』同封の「保険審査相談用紙」をご利用ください。

保険医協会の共済制度をお勧めします!

団体定期
生命保険

グループ保険

死亡保険は安さが一番です
いま話題のネット生保と
比べてください!

- 過去5年平均の配当率は47%
- 加入者数5000人
- 団体保険だから断然安い保険料
- ライフプランに合わせていつでも増額・減額できます
- 最高5000万円の高額保障
- 医師による診査はありません
- 配偶者1000万円のセット加入あり

協会の「休業保障制度」にご加入いただけない方や、上乘せ補償をご希望の方へ。

所得補償保険

うつ病等の精神障害による就業不能も補償/入院は1日目から、自宅療養は5日目から補償/ご家族、スタッフも加入OK

休業保障制度・保険医年金 次回受付は4月1日開始です

お問合せは共済部まで ☎078-393-1805